

テキスト抜け、SSのトリミングや貼付位置の甘さがありますがご容赦願います。

FF14 備忘ログ(PATCH2.0) サブクエスト

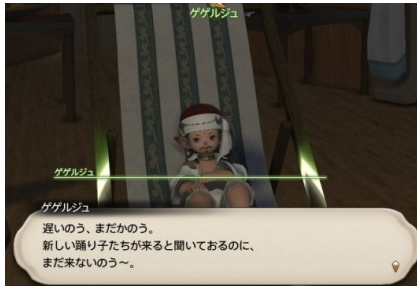


ラノシア編

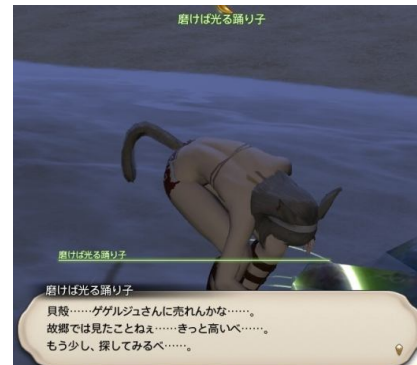
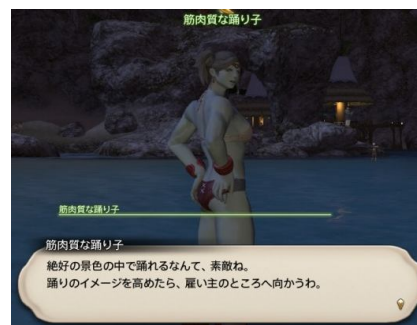
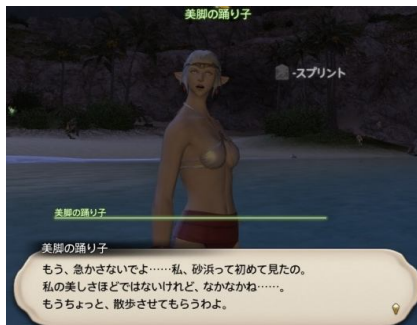
東ラノシア

踊り子はいずこ

ゲゲルジュ：遅いのう、まだかのう。新しい踊り子たちが来ると聞いておるのに、まだ来ないのう〜。
誰か、踊り子を連れてくる予定の御者に、どうなっているのか聞いてきてくれんかのう。……誰か、やってくれんかのう〜？



キャリッジの御者：わわ、あんた、お館様の使いかい！？ ま、待ってくれ、クビにしないでくれ！！
新しい踊り子たちを連れてきたのだが、コスタ・デル・ソルの海を見た途端、皆、歓声をあげて海に走って行ってしまったのだ！
あんた、頼むよ、お願いだ。踊り子たちに、急いでお館様のもとへ行くよう伝えてくれ！
彼女たちは俺の言うことなんて、聞いてくれやしないのだ！



美脚の踊り子：もう、急かさないでよ……私、砂浜って初めて見たの。私の美しさほどではないけれど、なかなかね……。
もうちょっと、散歩させてもらうわよ。

筋肉質な踊り子：絶好の景色の中で踊れるなんて、素敵ね。踊りのイメージを高めたら、雇い主のところへ向かうわ。

健康的な踊り子：地元では砂漠は見れても、こんな砂浜は見れないわ！ ゲゲルジュ様のところにはすぐ行くからさ、
もうちょっと探検させてよ！

磨けば光る踊り子：貝殻……ゲゲルジュさんに売れんかな……。故郷では見たことねえ……きつと高いべ……。
もう少し、探してみるべ……。

ゲゲルジュ：踊り子たちは景色に魅了されておったかあ。よくあることじゃ。選りすぐりの美女を、
エオルゼア中から集めておるからのう。
グリダニアやウルダハから来た者は、白い砂浜と青い海に、感動するようじゃのう。
まあいい、ワシは大富豪、時間なら悠久とある。こうして美しい景色を眺めながら、
ゆっくりと子猫ちゃんたちを待つとするかのう〜。

ギルドリーヴ開放「コスタ・デル・ソル」

ナクトアール : 仕事をお探ですか？ 私はナクトアール。冒険者ギルドの一員です。
こちらでは、魔物討伐や物資の調達など「コスタ・デル・ソル」周辺から寄せられた依頼をご紹介します。
ですが、本格的に仕事を依頼する前に、あなたに仕事をこなせる実力があるか確認させてください。
依頼の中には危険を伴うものも多いですからね。
私に取り扱っている依頼をひとつお見せします。まずは、このリーヴをこなしていただけますか？
ありがとうございます。巡回していると、魔物が現れることがあります。リーヴ開始する前の準備は怠らないでくださいね。

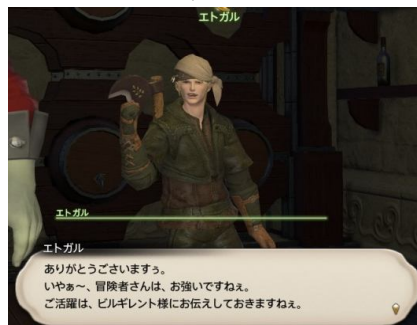
ナクトアール : 依頼したリーヴを達成していただけたんですね。では、報酬をお受け取りください。
すばらしい仕事ぶりでしたね、しっかり見させていただきましたよ。
あなたなら、安心して仕事をお任せできそうです。
ここ、コスタ・デル・ソルの治安維持のため、ご協力よろしくお願いします！



暴れん坊の末路

エトガル : ビルギレント様の愛弟子である私の話を聞いてくだされば、あとで便宜を図らないでもないですよ？
そうですねえ、ワインポート周辺で暴れまわっている「グラスラプトル」を退治してきてほしいですねえ。
アイツらが畑に来たら、仕事どころじゃなくなりますしい。

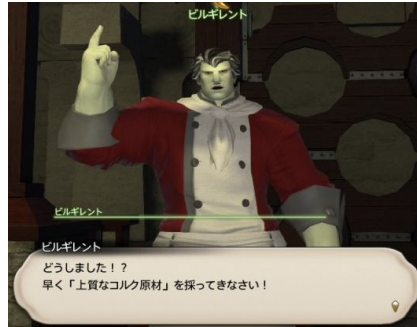
エトガル : ありがとうございます。いやあ～、冒険者さんは、お強いですねえ。
ご活躍は、ビルギレント様にお伝えしておきますねえ。



妥協なきコルク

ビルギレント： なんです、この品質の低いコルク栓は！？ このビルギレント、世界一のワインへのこだわりを持つ男。ワインに関しては、どんなことにも妥協など許しません！
さあ、あなた！ 今すぐ「コルク・バレル」を倒し、「上質なコルク原材」を採ってきなさい！ 最高級のコルクを用意するのです！

ビルギレント： どうしました！？ 早く「上質なコルク原材」を採ってきなさい！
どれどれ……ふむ、まあ及第点ですかね。ほどよい弾力と、わずかな通気性、そして完璧な保湿性……。栓ひとつにも、妥協はけっして許されません。心するように。



つまみ食いはホドホドに

クザイ・タザイ： このところ、コスタ・デル・ソルの食糧が「コボルド族」に盗まれているんです。コボルド族を退治したいけど、ぼくじゃムリだし……。でも、食料が盗まれると、ディルストヴェイツさんがぼくを怒るし……。冒険者さん、コボルド族の退治をお願いできませんか？ この「肉入りの麻袋」を罠に使えば、奴らを誘き寄せられると思うんです……。

クザイ・タザイ： ありがとうございます！ これでディルストヴェイツさんに怒られずにすみます！
いつもボクが、食糧のつまみ食いをしているから、ディルストヴェイツさんの沸点も低くなって……アハハ。コボルド族も余計な仕事を増やさないでほしいなあ。……なんでも奴ら、戦いの準備をしているみたいなんです。これ以上、何も起こらなきゃいいけど……。



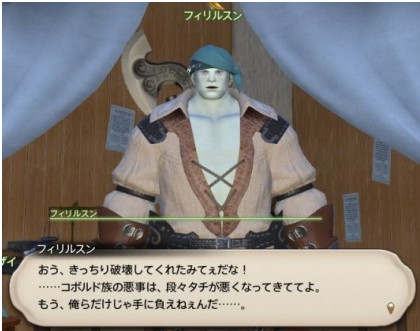
大型甲殻類の恐怖

クザイ・タザイ： 冒険者さんに、またお願いがあります……。最近、地震が増えているんですが、そのたびに危険を察知して、「スニッパー」が陸にあがってくるんです。
しかも、スニッパーを退治しようとする、奴らの親分みたいな大ガニが現れて大暴れするもので、まったく始末におえません！ この「緑色の錬金薬」を渡しておきますね。なんでも硬い甲羅を柔らかくする薬だとかで……
ゲゲルジユ様が、急いで作らせたものなんです。
どうぞ、大ガニを退治するときに使ってください。腕の立つ冒険者さんにしか、お願いできないんです！
どうか、よろしくお願いします！

クザイ・タザイ： お帰りなさい！ こんなに早く解決しちゃうなんて、さすがですね！ ありがとうございます。
ところで、これはタダの噂なんですが……そもそもの地震の原因も、なんと魔物なんですって。
どんな魔物の仕業か知りませんが……不安ですよ。

コボルド族の暗躍

フィリスン： おう、きっちりと破壊してくれたみてえだな！ ……コボルド族の悪事は、段々タチが悪くなってきててよ。
もう、俺らだけじゃ手に負えねえんだ……。
だが、お前のお陰で何事もなく済んだ。お前が腕利きで助かったぜ！ また困ったことがあったら、頼らせてもらうぞ！



地を揺らす音

ベ・コ/ロー： パッファローを討伐してくださったんですね。ああ、なんとお礼を申し上げればよいものか。
これでゲゲルシュ様も満足することでしょう。
……コスタ・デル・ソルでは、地震の原因は**蛮神「タイタン」**なのではないかと、もっぱらの噂になっております。
……また、誰かが**蛮神**と戦い、傷つくのでしょうか。誰の上にも、幸いだけが降るのなら、世に戦いなんてないでしょうに……。



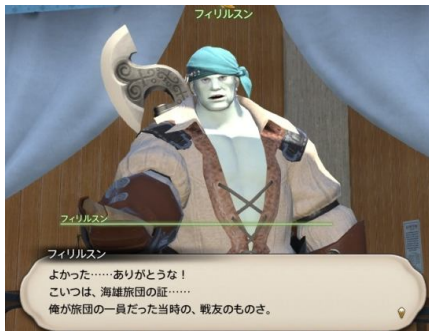
浜辺のカイ事件

ペ・エパロー：冒険者様、ご苦勞さまでした。昔なら、このようなこと難なく片付けていたのですが……
人に頼まねばならないとは、なんともの情けないものです。
……わたくしは以前、海雄旅団で活動しておりました。しかし、蛮神との戦いで、剣を捨てざるをえなくなり……
今ではゲゲルジュ様の隣に立っているだけ……。
……申し訳ございません。つまらぬ愚痴をお聞かせしてしまいましたね。魔物を駆除していただき、ありがとうございました。

渚の白鷗塔

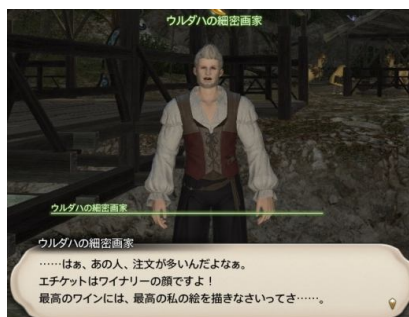
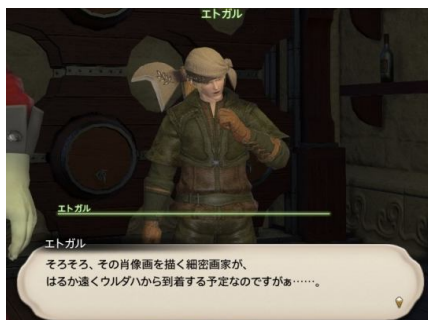
フィリスン：俺は役目上、ここをうかつに離れられない。個人的な頼みなんだが、探すのを手伝ってくれねえか！
「獅子印のメダル」は、全部で3枚だ。
失くしたのはコボルド族を追っ払ったときだから……たぶん、落ちてるとしたら白鷗塔の近くだと思う。
白鷗塔の頂上から「見渡して」探してみてくれよ。

フィリスン： どうだい！？ 「獅子印のメダル」は、見つかったかい？
よかった……ありがとうな！ こいつは、海雄旅団の証……俺が旅団の一員だった当時の、戦友のものさ。
蛮神討伐で散っていった友の形見を、いつも懐に忍ばせていたんだが、落としちゃったらしい。
俺にとっちゃ大切な品でよ……ほんと、助かったぜ。



華麗なるエチケット

エトガル： このワイナリーには、ワインのエチケット……つまりボトルに貼られているラベルに、ビルギレント様の麗しき肖像画を描くしきたりがあるのです。
そろそろ、その肖像画を描く細密画家が、はるか遠くウルダハから到着する予定なのですが……。
あなた、「レインキャッチャー」の船着場まで行って、細密画家を迎えにいてくれませんかねえ？



ウルダハの細密画家： ええ、たしかに私は細密画家ですが……。ビルギレントさんが待ってるって？ は、はい！ 今、行きますです！
……はあ、あの人、注文が多いんだよなあ。エチケットはワイナリーの顔ですよ！
最高のワインには、最高の私の絵を描きなさいってさ……。

エトガル： ……今からこちらに来るんですねえ。ありがとうございましたあ。
霊災から苦節5年……ようやくできた今年のワインに、ビルギレント様の麗しい姿が描かれる……。
ううん、素晴らしい美の競演ですう。

ワインの罪

エトガル： ワインの醸造過程では、どうしても汚水が出るのです。このワイナリーでは、それを廃水として河に流しているんですが……。
汚水のせいで「ギガントード」という魔物が、河で大繁殖してるって苦情が来て、困ってるんです。
悪いんだけど、討伐してきてくれませんか？

エトガル： これで、ビルギレント様もお喜びになれるでしょう。それにしても、ワインのために自然が犠牲になるなんて、
人ってつくづく業が深い生き物ですよなあ～。

涼風を求めて

- ゲゲルジュ：……おお、ちょうどいいところに！今のう、このコスタ・デル・ソルにもう少し、さわやかな「風」を巻き起こすための策を閃いてのう。
「ウィンドスプライト」は風を起こすじやろう？あれのもっと強い奴を連れてくれば、気持ちのよ〜い風が吹くんじゃないかのう〜？
「ウィンドスプライト」を倒して、「ウィンドスプライトの核」を3つも集めれば、つよーい奴を呼べると思うんじやがのう。この天才的閃きを、実現してくれる者はおらんかのう〜？ワシ、大富豪じゃから、報酬は約束するんじやがのう。……誰か、やってくれんかのう〜？
- ゲゲルジュ：ストームスプライトが……襲いかかってきた……じゃと……！？
おかしいのう、大人しい魔物と聞いていたんじやがのう〜。
……結局、自分ばかり涼しい思いをしたのか〜。いいのう、ワシのところまでは、そよ風しか来んかったぞ。なんかもっと、面白いことはないかのう〜。

コリブリは誰のもの

- ゲゲルジュ：コスタ・デル・ソルの周囲におるコリブリはのう、もとは、ワシが飼っておったコリブリなのじや。ワシのもとから逃げだして、今は野良になっておるがのう。
じゃが、逃げだしたとはいえ、ワシの領地にいるってことは、ワシのコリブリじやろう？
それなのに、勝手に狩っていく不届き者がおるのじやよ。
奴らは、コスタ・デル・ソルのギリギリ外側で、コリブリを餌付けしては、狩っていったるようでのう。……だれか、話をつけてくれんかのう〜？
そうじやのう〜、話し合いが成立しないようじゃったら、この「オシュオンローゼルの花束」を使って、コリブリを呼び戻せばよいかのう〜。



- 荒々しい密猟者：ふん、ここは「ブラッドショア」だ！ゲゲルジュの領地「コスタ・デル・ソル」じゃねえ！
ブラッドショアで我々が何をしようと、ゲゲルジュの野郎に、文句を言われる筋合いはねえなあ！
くそ……ゲゲルジュ、いやらしいやつ！もとはといえば、コスタ・デル・ソルだって、俺らが開拓した集落だったんじゃねえか！
それを、大金積んで全部奪いやがって……！今度はオシュオンローゼルの花束なんて高価なものを使ってまで、コリブリを奪っていくのか、あの強欲ジジイめ！！
- ゲゲルジュ：ホッホッホ〜、密猟者たちは諦めよったか。まったく、開拓民の逆恨みは迷惑じやのう。
このコスタ・デル・ソルは、もともとメルウィブ提督の入植プロジェクトで、「集落」として開拓されておったのじや。しかし塩気の多い土地柄、商品作物ができなくてのう。メルウィブ提督が困っておったから、ワシが移住先として買い取ってあげたんじやよ。
当時の開拓民の一部は、ワシを逆恨みしておるようじやがな。まったく、迷惑な話じやのう〜。

浜辺のカイ魚

- ペ・エパロー：先ほど、踊り子の娘が悲鳴をあげて戻って参りまして。なんでも……浜辺の先端で、「スニッパーの遺骸」に群がる、気味の悪い魚を見たとか。
冒険者さんには、頼りきりで申し訳ないのですが……踊り子の娘たちが安心できるように、きっちり片を付けてきてはいただけませんか。
- ペ・エパロー：……気味の悪い魚とは、マッドブギルだったのですね。スニッパーの遺骸は、おそらく流れ着いたものでしょう。
どうやら、清掃に不備があったようですね……。
わたくしどもの手ばかりで、お手数をおかけしました。子猫ちゃんが遊んでくれないと悩んでいたゲゲルジュ様も、きっとお喜びになることでしょう。

ギルドリーヴ開放「ワインポート」

アイリーン：やあ、その冒険者の君。もしかして、仕事を探しているのかい？

失敬、私はアイリーン。「ギルドリーヴ」の発行を請け負う、冒険者ギルドの者さ。
廃物退治や物資の調達など、「ワインポート」周辺から寄せられたさまざまな依頼を、
ギルドリーヴとして、冒険者に紹介するのが役目だよ。

君にも仕事を紹介したいところだけど……まずは君の実力を見せてほしいのだ。危険な依頼もあるので、腕前を確かめたくてね。
では、私が扱っている依頼をひとつ、見せてあげる。まずはこのリーヴをこなしてみせてほしい。
このリーヴは、なんでも食べてしまう、食いしん坊なグーパーを誘き出して、退治する依頼さ。
目的のインセシヤブル・グーパーを誘き出すには、「設置地点」に「ペリカンの肉」を設置するんだ。
この肉は、ヒューランイーター・ペリカンを倒せば手に入るよ。
もしも近くにグーパーがいないようだったら、別の「設置地点」でも試してみてね。じゃあ、よろしく頼んだよ。

依頼したリーヴを達成したようだね。それじゃ、報酬を渡そう。
ごくろうさま。すばらしい仕事ぶりだったよ、文句は何ひとつないね。これなら、安心して仕事を任せられそうだ。
これからよろしく頼むよ。君のような実力者に任せたい依頼がたくさん舞い込んでいるからね。